

今日の会社で策々、労働者の生活板を削奪せんとし己の私腹を肥やさんとする鬼人輩に對しては我等自體徹底斗争し屈服せしめんとするものであります。若し斯の如き大悪徒の社会を監視する手段と許さんか社会自體暗黒とするは斯の社会に養つたため数方の会費を擧げて死すより存続最後の勝利を期し、社会の平和を確立せんことを期すべしとありませう。

賢明なる金市氏諸君——、
親善ある金市氏諸君——、
布くは且と渡り我々の争議に對し真の意のある所批判と同情を賜はらぬことを切に懇願する次第であります。

日方働総同盟鉄工組合大島支七支部
岩淵電気工業株式会社 第一議団

勞社第七六三號

昭和四年四月十五日

總監視總監 宮田光雄

4. 1. 18
第 489

内務大臣望月圭介殿
社會局長 官殿
埼玉福島各縣知事殿
東京地方裁判所檢察正殿

岩淵電気工業株式會社労働争議ニ関スル件 (第六報)

要旨 (1) 本月八日岩工場主任工場ニ出張し来りしより好機會トシ労働者側代表者ニ於て會見し申入れ而後ノ上工場主任より一個ノ私見トシテノ要求事項ニ對スル意見ヲ聽取し退出セリ

(2) 三月三十一日ノ暴行者被害外之ノ關係一件記録ヲ四月八日ニ裁判所檢察正向